



市有地の売却を実施します

財産管理課 ☎ 42-5613

安芸高田市では、将来にわたって利用見込みのない市有地の有効利用を図るため、一般競争入札により次の物件を売却します。購入希望の方は、ぜひご参加ください。

◆実施日程
 【申込書提出期間】
 6月26日(木)から7月16日(水)まで(土・日・祝日を除く) 8時30分から17時(正午から13時を除く)
 【入札日】
 7月28日(月) 14時
 【契約締切日】
 8月1日(金)
 【売却代金納付期限】
 8月20日(水) 15時まで

◆留意事項
 ①事前に現地を必ず確認してください。(現地には看板を設置してあります。)
 ②入札に参加される方は、総務部財産管理課へ「一般競争入札参加申込説明書」及び「一般競争入札参加申込書」を受け取りに来ていただき、担当者からの説明を受けてください。
 ③上記期間内に必要書類の提出がない場合、入札に参加できません。
 ④入札に参加される場合、お渡しする「一般競争入札参加申込説明書」を必ずお読みください。



◆対象物件情報
 【所在地】
 安芸高田市向原町坂字原54番3 外4筆
 【面積】
 340.62平方メートル
 【現況】
 雑種地
 【最低売却価格】
 210万円



一部の郵便局で住民票や証明書などの交付を受けることができます

総合窓口課 ☎ 42-5616 税務課 ☎ 42-5614

証明の種類	申請できる範囲
住民票の写し	本人または本人と同じ世帯の人
住民票記載事項証明書	本人または本人と同じ世帯の人
印鑑登録証明書	本人のみ(印鑑登録証を必ず持参してください。)
納税証明書	本人のみ(法人の場合は、委任状による申請ができます。)
所得証明書 評価証明書 課税証明書	本人のみ

市役所本庁や支所に来られなくても、近くの郵便局で住民票や印鑑登録証明書・納税証明書などの交付が受けられます。市民の方なら、どなたでも利用することができます。本人確認のため、運転免許証・住民基本台帳カード(写真つき)・保険証などの身分証明書と印鑑を必ずご持参ください。

■取扱郵便局
 川根郵便局・来原郵便局・生桑郵便局・北郵便局・横田郵便局・小田郵便局
 ※法令により、委任状による代理申請は郵便局ではできません。

せん。市役所本庁か支所で申請してください。

■交付手数料
 1通350円。ただし、固定資産関係証明は2枚目から1通100円です。
 ※市役所での交付と同額です。

■取扱時間
 平日 午前9時～午後5時
 ※土・日曜日、祝日、休日、年末年始を除く。



子育て支援センター

一時預り・病後児預り事業を利用してみませんか?

安芸高田市社会福祉協議会 吉田支所 子育て支援係 ☎ 42-4921



一時預り・病後児預り事業
 通院・参観日・リフレッシュなど、子どもさんをどこかに預けることができればと考えると、子育て支援センターの一時預り・病後児預り事業は、そのような子育て中のお父さん、お母さんの悩みを解消することを目的としています。

安芸高田市社会福祉協議会運営の子育て支援センター(安芸高田市委託事業)は、保育士3名、看護師1名を配置し、お子さんを時間単位で預ります。

子育て中のお父さん、お母さん。子どもさんと笑顔で向き合うためにも、ぜひご利用ください。

【一時預り】
 ★対象 生後6か月から小学校3年生まで
 ★日時 月～金曜日 8時～18時(休館日は土・日・祝・年末年始です)
 ★定員 10名(病後児預りを含めて)
 ★料金 1時間300円
 ※事前の登録・予約が必要です。(印鑑をご持参ください。)

【病後児預り】
 ★対象 生後6か月から小学校3年生まで
 ★日時 月～金曜日 8時～18時(休館日は土・日・祝・年末年始です)
 ★定員 3名
 ★料金 1時間500円
 ※事前の登録が必要です。(印鑑をご持参ください。)

(注)
 ①1時間未満のご利用でも1時間分の料金がかかります。
 ②キャンセル料は必要ありません。

なお、この事業は、ファミリーサポートセンター事業と連携し、相互に補完しながら運営します。



「安芸高田市ふるさと応援の会」の役割
 安芸高田市には、戦国武将毛利元就の史跡をはじめ、神楽・田楽等の伝統文化や土師タム・湧永庭園等の景勝地、自然豊かな田園風景があります。また、サッカーのサンフレッチェ広島、ハンドボールの湧永レオリックといった日本を代表するスポーツの練習拠点施設があります。この素晴らしい地に育った人々の結束は安芸高田市のまちづくりに欠かせない財産であると思えます。

現在、安芸高田市で暮らしておられる皆さんは無論のこと、ふる里を離れて活躍の皆さん、安芸高田市にゆかりのある皆さんにより、安芸高田市のまちづくりを応援して頂く目的で、「安芸高田市ふるさと応援の会」が平成23年8月に結成され、会長に立川哲男氏(美土里町出身)が選出されました。会員の皆様とは、広報あきたかたを通して定期的に安芸高田市の四季折々の素晴らしい情報を提供することで一層、絆を深めていきたいと思えます。

現在、会員数は2,238名(安芸高田市901名、広島市他1016名、県外321名)です。平成24年11月には、広島支部(会員約800名)が設立され、支部の会長に広島経済大学教授の川村健一氏(吉田町出身)が選出されました。今年8月には関東支部(仮)(会員約200名)が設立される運びとなり、その準備が進んでいます。

設立準備会の会長である経営コンサルタントの吉川京二氏(向原町出身)・元ブリヂストン東北・北海道支店長を始め、多くのみなさまにご尽力を頂いているところです。

「安芸高田市ふるさと応援の会」の発足に当たっては、吉田高校や向原高校の同窓会の皆様にお世話になりました。また、関東支部(仮)の設立に当たっては、ひろしま安芸高田神楽東京公演が関東在住の会員の結束の一役を担いました。平成23年のNHK「鶴瓶の家族に乾杯」による吉田高校神楽部や市入祭の子供歌舞伎の放送を通して安芸高田市の知名度が全国的に上昇し、広島市域・関東圏にお住まいの安芸高田市出身者による結束がより高められたことは確かでありたい。

「安芸高田市ふるさと応援の会」は、サンフレッチェ広島・湧永レオリックの応援、広島市から安芸高田市への観光ツアー参加呼びかけの実施、ひろしま安芸高田神楽東京公演への鑑賞協力等積極的な活動をされておられます。今後においては、広島市域・関東圏等での安芸高田市の農産物・特産品販売や安芸高田市の文化芸術の発信の窓口としても活躍いただきたく、期待をしております。また、安芸高田市の出身者やゆかりの方の中には、社会貢献活動や企業活動で活躍されている著名な方が沢山おられます。安芸高田市への企業誘致、まちづくりのアドバイザーとしても協力いただきたいと期待しています。いずれにいたしましても、全国の安芸高田市のゆかりの者が、オール安芸高田市の精神で結束していただくことが、ふる里、安芸高田を守ることにつながると信じており、市としてもしっかりと連携して参る所存であります。